

平成26年度 指定管理者制度モニタリング結果報告書

1. 施設概要

施設名	辻堂海浜公園・湘南汐見台公園		
所在地	藤沢市辻堂西海岸3丁目		
サイトURL	<a href="http://www.kanagawa-park.jp/tujidou/">http://www.kanagawa-park.jp/tujidou/</a>		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進 (辻堂海浜：昭和46年4月、湘南汐見台：昭和47年4月)		
指定管理者名	公益財団法人 神奈川県公園協会・(株)オーチャー グループ		
指定期間	平成21年度～平成26年度	施設所管課	都市公園課

2. 総合的な評価

総合評価	総合的な評価の理由と今後の対応
B	<p>◆管理運営等の状況 提案に基づいて、地域と連携した公園づくり、ユニバーサルデザインの利用プログラム等の事業を実施し、高い満足度を得る等の実績をあげた。また、夏季において例年以上の交通対策を行い、渋滞の発生を減少させた。</p> <p>◆利用状況 夏季の天候不順、サーファー利用の減少等が影響し、利用者数は目標対比増減率で約3%のマイナスとなったため、B評価となった。</p> <p>◆利用者の満足度 上位2段階の回答割合が98.4%と93.3%であったためS評価となった。</p> <p>◆収支状況 人件費等の節減により支出を抑制したが、駐車場収入が振るわず、収支比率が91.1%となったため、B評価となった。主な原因は夏季の天候不順と、サーファーの利用減など公園外部でのレジャー形態の変化に伴うものと考えられる。</p> <p>◆苦情・要望等 交通渋滞、スタッフの対応等の声が寄せられたが、積極的に把握しサービス向上を図った。</p> <p>◆事故・不祥事 施設の損壊事故、夏季の渋滞等が発生したが、路上待機車両の排除等適切に対応した。</p> <p>以上の管理運営状況を総合的に勘案し、総合評価をB評価とした。今後もスタッフ一人ひとりの資質の向上に努めるとともに魅力ある利用プログラム開発に取り組み、更なる利用拡大に努めてもらいたい。</p>
S：極めて良好な管理運営状況 A：良好な管理運営状況 B：一部改善が必要な管理運営状況 C：抜本的な改善が必要	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	
現場確認	実施日	特記すべき事項等があった場合はその内容
	週2回程度	
随時モニタリング <sup>※</sup> 指導・改善勧告等の有無	有・ <b>無</b>	指導・改善勧告等の内容

4. 管理運営等の状況

[ 指定管理業務 ]

辻堂海浜公園

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
誰もが主役になれる公園づくり ・地域や県民との協働、連携による公園づくり ・地域活動やコミュニティ形成の場となる機会を増やす。 ・企画段階から県民や地域が関われる公園まつりの仕組みづくりを進める。 ・広大な芝生広場を活用し市民が自由に発表できる場づくりを進める。	・市民参加型利用プログラム「かいひんFRIENDS事業」を地域団体等と連携して実施した。 ・市民の手による持込イベントを企画からバックアップし、4回開催した。主催者の交流会議を開催し、ネットワークづくりの機会を設けた。 ・芝生広場を、イベント時の発表や健康づくりの場として提供した。	
人に優しく笑顔になれる公園づくり ・ユニバーサルカヌーを拡充し、より多くの県民の利用と参加を図る。 ・障がいの有無に関わらず公園を利用し、参加できるプログラムを充実する。 ・ユニバーサルな公園として、広く県民に発信し、取組みの可能性を広げる。 ・湘南の海を利用するサーファーに優しいサービスの提供を行う。	・ユニバーサルカヌー体験会を継続実施、この活動は26年度に経済産業省が後援する「キッズデザイン賞」を受賞した。 ・カヌー体験への協力依頼が増え、障がい者の来園機会増に繋がった。 ・引き続きライブカメラによる海浜の情報提供を行った。	
誰もが楽しく快適な公園づくり ・快適に利用できる芝生広場の提供と花のあふれる公園づくりを進める。 ・プールを始めとする公園施設の維持管理、安全管理を徹底する。 ・利用者の視点に立った、安全度と満足度の高いプールや交通公園、駐車場などの管理運営を実行する。	・25年度拡張した芝生広場の育成管理を実施した。 ・芝生に混入するトゲのある草の駆除にボランティアの協力も得て取り組んだ。 ・水仙ガーデンは、生育基盤を改良し、展示品種を69品種に増やし充実させた。 ・藤沢市の避難訓練に参加した。交通公園のスカイサイクルは迅速な避難が課題のため、訓練回数を月1回とした。 ・ロボット産業特区のPRの一環として交通公園内に「鉄腕アトム」の歩行者用信号機が設置され、イベントでのコーナー設置などに協力した。	

湘南汐見台公園

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
安心して、安全に遊べる広場づくり ・遊戯施設、トイレの維持管理  安全に、快適に運動できる環境づくり ・少年野球場、運動広場の適切な維持管理 ・芝生とマツ林など緑地の適正な維持管理	・毎日、夜間の巡視、早朝の点検、清掃を行い、安全安心の利用環境の提供に努めた。 ・トイレ清掃は定期的他に汚れのひどいときは臨時に行った。 ・必要に応じてグラウンドの不陸整正を行い、老朽化した用具入れを更新した。 ・枯木、生育不良の樹木等を整理し、事故の未然防止と景観の維持に努めた。	
憩いと彩り、親しみのある公園づくり ・地域との連携による花の魅力ある公園づくり ・地元の方々が気軽に利用できる公園づくり	・「みんなの花壇」で、近隣の幼稚園と協働した植替えを行った。 ・高齢者を対象とした「やさしい運動教室」を毎月開催している。	

[ 参考：自主事業 ] 辻堂海浜公園のみ

事業計画の提案内容	実施状況等
・駐車場の管理運営	・消費税引上げに伴い料金を改定した。 ・上限設定などで利用者サービスに配慮した。 ・夏季の渋滞対策を強化した。
・売店、軽飲食店の管理運営 ・自動販売機の設置運営 ・ロッカー、シャワーの管理運営	・年間を通じ、2箇所の売店・軽飲食店を運営した。 ・春秋には臨時的店舗・自販機を設置した。 ・引き続き有料のロッカー、シャワーの運営を行った。

5. 利用状況

評価	≪評価の目安≫目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
B	

2 公園合計

	〔参考〕直営／管理委託／指定管理※2	前々年度	前年度	平成26年度
利用者数※1	1,979,102	1,806,636	1,662,966	1,671,211
対前年度比			92.0%	100.5%
目標値	〔目標値設定根拠〕	1,715,000	1,715,000	1,715,000
目標達成率		105.3%	97.0%	97.4%

辻堂海浜公園

	〔参考〕直営／管理委託／指定管理※2	前々年度	前年度	平成26年度
利用者数※1	1,897,962	1,699,556	1,559,668	1,559,277
対前年度比			91.8%	100.0%
目標値	〔目標値設定根拠〕	1,638,000	1,638,000	1,638,000
目標達成率	H22*0.95	103.8%	95.2%	95.2%

湘南汐見台公園

	〔参考〕直営／管理委託／指定管理※2	前々年度	前年度	平成26年度
利用者数※1	81,140	107,080	103,298	111,934
対前年度比			96.5%	108.4%
目標値	〔目標値設定根拠〕	77,000	77,000	77,000
目標達成率	H18～20平均*0.95	139.1%	134.2%	145.4%

〔 参考：最大利用可能人数 〕

						合計
定員						
年間利用可能日数						
最大人数※1	0	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	%	

※1 原則は人数だが、施設の状況等により変更は可能。単位を変更した場合はその理由

※2 現指定期間より前の状況について参考として記載。（既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値）

6. 利用者の満足度

評価	<評価の目安> 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満
S	

満足度調査の実施内容	協定等に定めた調査内容	実施結果と分析
	県により休日4回、平日4回の計8回調査	前年度に比べ、満足と回答した割合が増加した。

実施した調査の配付方法 利用者に直接配布 回収数/配付数 180 / 180 = 100.0%

配付(サンプル)対象 辻堂海浜公園 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
総合満足度の回答数	127	50	2	1	0	180	満足：広くて美しい、よく管理されている、交通公園ありがたい等。 不満：遊具が欲しい。
回答率	70.6%	27.8%	1.1%	0.6%	0.0%		
前年度の回答数	105	47	3	3	6	164	
回答率の対前年度比	110%	97%	61%	30%	0%		

実施した調査の配付方法 利用者に直接配布 回収数/配付数 89 / 89 = 100.0%

配付(サンプル)対象 湘南汐見台公園 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
総合満足度の回答数	59	24	5	1	0	89	満足：きれい、安心して遊べる等。 不満：日陰が欲しい。
回答率	66.3%	27.0%	5.6%	1.1%	0.0%		
前年度の回答数	96	53	4	3	6	162	
回答率の対前年度比	112%	82%	228%	61%	0%		

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B (概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイ ナスが生じている)：85%未満
B	

[ 指定管理業務 ]

(単位：千円)

	[参考] 直営／管理委託 ／指定管理※	前々年度	前年度	平成26年度	備考
(1) 収入					
〔参考〕年度計画	314,412	308,865	310,252	322,338	※その他収入＝ 駐車場収入(自 主事業)
指定管理料	41,770	0	0	0	
利用料	0	125,923	123,353	112,851	
その他収入	231,290	197,583	182,814	163,307	
合計	273,060	323,506	306,167	276,158	
対前年度比			94.6%	90.2%	
対 計画比		104.7%	98.7%	85.7%	
(2) 支出					
〔参考〕年度計画	314,412	308,865	310,252	322,338	
支出額	306,048	290,473	292,923	303,085	
( 納付金 )		-3,985	-3,948	-3,152	
対前年度比			100.8%	103.5%	
対 計画比		94.0%	94.4%	94.0%	
(3) 収支					
〔参考〕年度計画	0	0	0	0	
収支差額	-32,988	33,033	13,244	-26,927	
対前年度比			40.1%	—	
収入合計／支出合計の比率		111.4%	104.5%	91.1%	

※ 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

※  の欄は記入不要。

[ 参考：県が支出した修繕工事費 ]

※県が支出する計画修繕工事・各所管繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額)
26年4月～27年3月	61,912	プール機械設備補修30,013、照明6,250、スカイサイクル13,282、プール出入口3,763、トイレ1,144、張芝1,258+839、展示車両修繕495、生垣863、サイン999、トイレ排水624、伐採451、施設撤去948、高木剪定983
26年4月～27年3月	2,815	汐見台遊具1,488、汐見台植栽1,327

( 基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 1件 300,000 円以上 )

[ 参考：資本的な収入及び支出等の状況 ]

	金額(千円)	内容(金額)
収入	26,784	自主事業の収益、本部予算から充当
支出	26,784	指定管理業務の収支差額に充当
積立		

## 8. 苦情・要望等

全て辻堂海浜公園、湘南汐見台公園はなし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	電話	2 件	・国道の渋滞を解消してほしい。 ・休養施設（花工房）を5時以降も利用させてほしい。	・いずれも同じ要望を繰り返す方で、丁寧に説明し、渋滞対策は強化することとした。
	対面	1 件		
職員対応	対面	1 件	・プール売店で食品に調理器具の一部が混入していた。 ・交通公園スタッフの接客態度が人によって違い、不満である。	・マニュアルの充実、新規スタッフ教育の徹底を行った。 ・職員の情報共有と注意方法の統一を図ることとした。
	電話	1 件		
事業内容	電話	1 件	・障がい者のプール入場誘導が不適切である。	・混雑時の臨時受付設置を検討した（実施は次年度以降）
		件		
その他	メール	1 件	・外周高木の落葉が宅地内に吹き込む。	・段階的に林の手入れを行い、落ち葉を減らしていく計画を説明し理解を求めた。
		件		

※指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

## 9. 事故・不祥事等

全て辻堂海浜公園、湘南汐見台公園はなし

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等) ②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等)
5月、12月、1月	・駐車場の施設を損壊された。	利用者の不注意、強引な運転。	①加害者が名乗り出た場合、加害者の立会いのうえ、賠償させた。
7月、8月	プール内で多数の盗難が発生した。	犯罪行為	①巡視、放送の強化。 ②県は、27年度開場に備え、貴重品ロッカーを追加購入した。
7月、8月	プール開場中の慢性的な渋滞。	利用集中による駐車容量の不足	①警察・道路管理者と相談の上、周知看板増設と警備員増員により、満車時の路上待機を徹底的に排除した結果、渋滞は大幅に減少した。

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。